

## 22年度成果

2022年度は、“海洋ごみ”と“運動不足”の二つの問題への対策とした「わくわくパスポート ごみ拾い企画」と釣り人の行動変容を目指した「高知ポイ捨てゼロ宣言企画」&「高知クリーンフィッシュキャンペーン企画」を主とし、他に海底ごみ調査や清掃イベント(18回)などの活動を行った。

わくわくパスポート企画では、開催地である室戸市と協力したことで、自治体の方が「県民が歩かない」と、「海洋ごみ問題」を目の当たりにすることにより、意識がより醸成され、「次年度も引き続き行いたい」という前向きなコメントも出ていた。

釣り人の行動変容を目指した2つの企画では、参加していただいた人を対象に意識の変化についてアンケートを実施している。キャンペーン期間は2023年12月までとなっており、アンケートの集計は完了していないが、キャンペーン終了後には、どの程度の割合で意識・行動が変容したか、人数などの情報が取得できる見込みである。

### 継続参加型施策

#### ポイントマイレージ型「わくわくパスポート」

“海+ごみ拾い+歩く”という“海も心も体も”健康的になることを継続促進!

様々なごみ拾いやその他の活動にも参加してもらうことで、海の大切さや海を守る心を醸成してもらうと同時に、活動に参加してもらって、パスポートを付与されて、参加ごとにポイントを付与することによって、継続参加を促していく。そのポイントを使い、協賛企業や商店街の商品やサービスなどと交換することができる取り組みを構築する。ポイント数によって賞品への応募が可能となる。(抽選)

また期間中はパスポートをパートナー施設や店舗で提示すると割引やサービスが受けられるような清掃活動以外の場所でも楽しめる仕組みを作っていく。

※どれだけ歩数が増えたかなどモニター調査を実施



## 釣り人行動変容コンテンツ企画

### 高知クリーンフィッシュキャンペーン

県内規模TOP5の釣具店と協力し、共通のポイントカードを発行

釣り人に、海や川で拾ったごみの写真を撮影してもらい、次回来店時に、その写真を提示すると、お得なポイントがもらえる企画

溜まったポイントは、釣具店や飲食店などの協力店舗でのお買い物に使用できる



### 高知釣り人ポイ捨てゼロ宣言

ステッカーを作成し、「ポイ捨てゼロ宣言」に賛同いただいた人にごみ袋と一緒に配布する

これを持つことで「ポイ捨てゼロ」を宣言している釣り人として認識され、ポイ捨てをしない釣り人を醸成していく効果を図る

テレビCMや店舗ポスターを活用した発信で、ポイ捨ての問題を啓発活動していく



## 今後の課題

今回の活動では、主に「釣り人」と「運動不足の人」を対象とした企画を行ったことから、参加者が年齢層が高めの方が多く、若年層へのリーチが弱かったと感じている。

次回は若年層の参加者を増やすため、今回実施できなかった高知出身のタレントを起用したイベントや、地元タレントによる小中学校への出前授業などを実施し、子どもの頃から海洋ごみへの強い意識を醸成させたいと考えている。